

2013年3月21日

報道関係各位

東京急行電鉄株式会社
シャープ株式会社

新規オープンする「スタイリオ品川中延」で、ロボット家電との新しい生活スタイル調査を実施！
～ 入居者に「COCOROBO」調査モデルを活用したクラウドサービスのモニター体験を提供 ～

東京急行電鉄株式会社(以下、東急電鉄)とシャープ株式会社(以下、シャープ)は、東急電鉄の賃貸住宅「スタイリオ品川中延(3月28日開業予定)」にて、シャープのロボット家電「COCOROBO」調査モデル(以下、「COCOROBO」調査モデル)を活用したクラウドサービスによる新しい生活スタイル調査を本年4月より行います。

本調査では、日常生活に必要な情報(天気、ニュース、交通遅延など)や東急線沿線情報、沿線サービスを、シャープの提供するクラウドサービスが収集・加工し、「COCOROBO」調査モデルに搭載している音声認識技術を活用して入居者に音声で、「生活情報」や「省エネアドバイス」を提供します。また、入居者の習慣などをデータとしてクラウド側で蓄積することで、各入居者のニーズに合わせた情報提供も行います。

本調査を通じて、東急電鉄は入居者サービスの向上を図り、シャープは、音声インターフェースの有効性や「COCOROBO」調査モデルとの会話パターンの分析ならびに提供する情報の効果検証などを行います。

両社は、今回の調査で得られた結果をもとに、今後、新しい商品の開発およびサービスの提供を目指してまいります。



スタイリオ品川中延

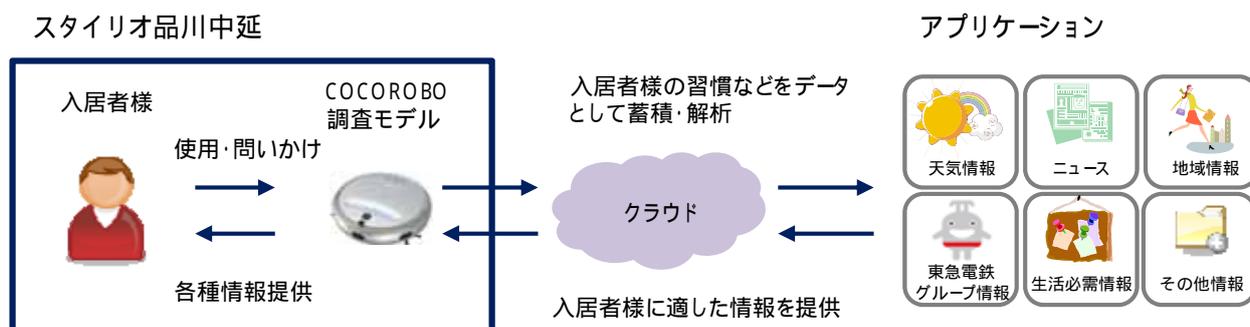
使用するロボット家電「COCOROBO」調査モデルは、市販品(RX-V100)からソフトウェアなどを変更したものです。調査モデルは、販売していません。

【別紙】

「COCOROBO」調査モデルを活用したクラウドサービス調査概要

1. 期 間 : 2013年4月初旬～2013年12月末日(予定) 3回の期間に分けて実施
2. 対 象 : 東急電鉄の賃貸住宅「スタイリオ品川中延」の入居者のうち、希望者
(最大約60世帯:20世帯×3回)
3. 内 容 :
 - ・東急電鉄グループが生活情報/沿線情報サービスを提供
 - ・天気情報は株式会社ウェザーニューズ、ニュース情報は株式会社毎日新聞社が提供
 - ・シャープがクラウドサービスで収集した情報を加工し、「COCOROBO」調査モデルを介して入居者へ情報提供
 - ・シャープがクラウドサービスで入居者の習慣などをデータとして蓄積・解析し、各入居者のニーズに合わせた情報を提供

(サービス概要図)



(コミュニケーション例)



「スタイリオ品川中延」 物件概要

開業日	2013年3月28日(木)(予定)
所在	東京都品川区二葉四丁目27番16号(住居表示)
建物構造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地上13階建
敷地面積	4,353.05㎡
延床面積	10,923.24㎡
総戸数	住宅158戸



<主な特長>

- シングル・デINKス・ファミリー向け、全26タイプ158戸
- 全住戸機械警備導入に加え、24時間有人管理による安全・安心のセキュリティ
- ペット飼育可能
- 太陽熱利用ガス温水システム「SOLAMO」導入 一部住戸のみ
- 床暖房設置 一部住戸のみ
- 住宅エコポイント対象要件を満たした優れた断熱性能
- 共用部及び専有部にLED照明採用(一部除く)
- 防災備蓄倉庫を設置

(参考)

「STYLIO」(スタイリオ)とは、英語『style:スタイル』とイタリア語『io:私』を組み合わせた名称で、「Smart & Comfort Style」をコンセプトに、「自分のスタイル、自分らしさにこだわる人の上質なお気に入りの場所」という意味を表現しています。価値観やライフスタイルを大切にしているシングルやDINKS(共働き世帯)などを対象に、駅に近い場所で、高い利便性と品質を備えた住まいを提案します。

ロボット家電「COCOROBO」 調査モデル 概要

<主な特長>

- 人工知能「ココロエンジン」による充電量や掃除の状況に応じた多彩な反応と、音声認識「ボイスコミュニケーション」機能による対話操作
- スマートフォン連携による、部屋の様子の確認や楽しい伝言機能
- フローリングの目地の奥の細かなゴミまで吸い込む「強力吸じんシステム」
- クラウドサービスと連携するための通信・音声認識機能を拡張